

日本語教室ぺらぺら会（火曜・金曜コース）全体会の議事録

日時	場所
令和1(2019)年11月29日(金)	グリーンホール 502 室
司会&記録担当（敬称略）	
林(代表=司会) & 神田(副代表=書記)	

- 1 令和2年度（2020）・前半の担当クラス替えへ向けて、講師を対象とした、「担当希望クラス」を聞くアンケート調査を林代表から発送することになった。
- 2 集約結果に基づいて、来期の、講師ごとの担当クラスが、調整をへて決定される運びとなった。

以上の他には、特別な取り決めがなかったが、たくさんの発言が得られた。それらの発言を、板橋区文化・国際交流財団からの書面

「財団初級日本語教室火金コース クラス担当制について」平成31年（2019年）3月1日 付の記述（条文）に沿って、以下に、仕訳させていただきます：－

- 基本の所属クラスは希望調査により決定、別添名簿（現行）のとおりです。
- サブのみ希望の方も、いずれかのクラスに仮に所属とさせていただきました。（サブはどここのクラスでも可）
 - サブのみ希望の方に関する発言はなかったが、所属は「仮」でなく、「専属」的に運用されてきている印象がある。クラス運営上も、それが必要であった、と理解すべきものと思われる。
 - メイン担当日でない講師による「他クラス訪問・見学・サポートヘルプ」も同様の運用状況だった。その主旨の発言が最も多かった。
 - 理由は、「自分の所属クラスに対応するだけで手いっぱいである」という講師絶対数の不足に起因している、というのがほぼ全出席講師に共通した認識だったと思われる。

○原則半年単位で希望調査を行い、所属クラスを交代します。 →実行の緒につきました。

【授業のメイン担当】

- クラス内でシフトが組めない日程については、全教師へ呼びかけ、出来る方が手を上げていただきますようお願いいたします。 →発動されなかったと思われます。
- シフト作成後に変更を希望する場合も、クラス内で無理な場合は他クラスの教師にお声かけし、対応可能な方と変更してください。 →これも発動されなかったと思われます。

【サブ】

- 所属クラスに関わらず、当日の状況により各クラスに参加ください。
 - 上に前述した通りである。
- 所属クラスを中心にサブに入っただくことで、半年間を通じたカリキュラムの把握がしやすくなります。各自のご判断でサブ参加をお願いします。

- 3 2020年の後期（10月以降分）からは、新たにボランティア教師が入る予定との話（交流課）があった。

以上

〈出席者〉鈴木(雄)、棚木、小藤田、森田、熊井、村松、小宮、古田、谷口、奥園、吉永、林、神田。 以上13名。
〈交流課〉米澤 次回は2019年12月17日(火)です。